

平成29年度 オリンピック・パラリンピック教育の推進

東京都立大崎高等学校

目 標

- ◆2020年東京大会開催を踏まえ、運動・スポーツに積極的に親しむとともに、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善に果たす役割などに対する正しい理解
- ◆日本の伝統的な礼儀・作法やおもてなしの心を学び、国際交流を通して世界平和に貢献しようとする生徒を育成
- ◆オリンピック・パラリンピック教育を通して、創造的な知性と感性を身に付けた人間、誠実で豊かな人間性と道徳心を身に付けた人間を育成

具体的な取組

オリンピック・パラリンピックの精神に関する取組

- ◆10月のオリンピック・パラリンピック教育推進月間に、全教員がオリンピック・パラリンピックに関するトピック授業
- ◆オリンピック・パラリンピック関係アスリート又は専門家を講師として講演会を開催
- ◆オリ・パラ学習読本・DVDを活用したオリンピックやパラリンピックについての学習を体育理論の授業で展開
- ◆オリンピック・パラリンピック関係の書籍を購入し、図書館にオリ・パラコーナーを設置

運動やスポーツに関する取組

- ◆コーディネーショントレーニング実技講習会を運動部活動生徒を対象に開催
- ◆体を鍛え、チームで助け合い、励まし合い、最後までやり遂げる心を育むため、長い距離を歩く強歩遠足を実施
- ◆部活動及び校外での活動における熱中症対策について専門家を招き講演会を開催

日本文化、国際理解・交流に関する取組

- ◆日本の伝統的な文化を学びおもてなしの心を学ぶ茶道教室を実施
- ◆おもてなしの心とマナーについて、グローバルマナー特別講座を開催
- ◆オーストラリア海外体験(語学研修)や、修学旅行で来日する海外の高校生との交流
- ◆地理の授業において、本校の世界ともだちプロジェクト対象国・地域(オーストラリア、イスラエル、ドミニカ国、ケニア、イラク)について調べ学習を展開
- ◆英語の授業において、英語補助教材「Welcome to Tokyo」を活用し、東京及び日本の伝統文化を英語で発信

環境保全に関する取組

- ◆ECOを身近に感じる品川エコフェスティバルへの参加、地域清掃活動やゴミの分別・リサイクルの実施